

ひら石

題字／郷間 大悠さん



第43号

2025年(令和7年)11月発行



平石だより ひら里

発行責任者／平石地区まちづくり協議会会長

電話／028-660-1964(平石地区市民センター内)

ご長寿をお祝い！ 平石地区敬老会を開催



令和7年9月14日(日) 平石地区市民センターにおいて、平石地区社会福祉協議会(釜井健司会長)による平石地区敬老会を開催いたしました。当日は、大勢の敬老者が出席される中、「式典」では、来賓の方々から心温まるお祝いメッセージが伝えられたほか、「演芸の部」では、「森乃のむじな」こと井上 匡幸さんによる落語や、菊池いと子さん、大貫政一さんによる歌謡、フィナーレには、市制百周年記念(平成8年)に平石地区で作詞・作曲した「平石の四季」を印波ナカさん、前澤文子さんのリードで愛唱し、良い思い出となりました。

ふるさと宮まつり50周年記念として「平石梵天」を披露！



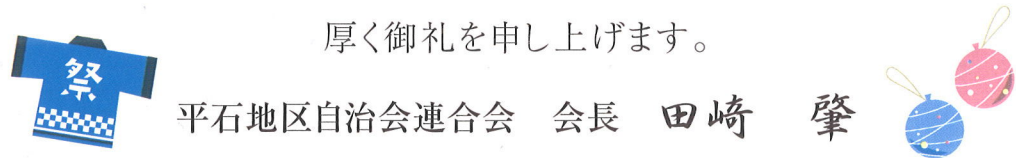
令和7年8月3日(日) 平石地区自治会連合会(田崎肇会長)は、ふるさと宮まつり50周年を記念し、地域の皆さんと協力して梵天を製作し、大通り、二荒山神社前で掛け声と力を合わせ、梵天を揉み、会場から大きな拍手と声援をいただくとともに、地域連携協定書を締結した宇都宮ライトレール(榎酒井典久社長)自ら「のぼり旗」を持って、地域を盛り上げてくださいました。「祭り」をとおして地域の親睦が深められ、梵天を担いだ次の日には、「筋肉痛～」と声が聞こえてきましたが、皆さん、嬉しそうな笑顔と充実感に満ちておりました！

御支援いただきました皆さま、ありがとうございました。(次ページで御紹介)

ふるさと宮まつり50周年記念
「平石梵天」出展 寄付者一覧

寄付総額 107,800円

「祭を通じた地域機運の醸成や活性化」をより一層推進できましたことは、
地域の皆様の御協力と御支援によるものであります。
この度、寄付をいただきました方々を御紹介させていただきますとともに、
厚く御礼を申し上げます。



平石地区自治会連合会 会長 田崎 肇

宇都宮ライトレール(株)	代表取締役社長	酒井 典久 様
常盤山部屋		若ノ勝 栄道 様
(株)ティー・エム・ティー	代表取締役	竹田 雅昭 様
シェアファーム 郷の蔵		竹田 雅昭 様
下柳田南自治会		関口 智英 様
平石地区自治会連合会		田崎 肇 様
前平石地区体育協会		菊池 澄子 様
平石地区体育協会		谷田部 鈴子 様
平石地区体育協会		水沼 正裕 様
平石地区青少年育成会		門馬 丸巳 様
平石地区まちづくり協議会		釜井 健司 様

多彩な演目を披露! 「平石文化・芸能の集い」を開催



令和7年9月17日(水) 平石地区老人クラブ連合会(高橋勉会長)は、令和6年2月に開催した福祉劇団やすらぎによる「歌謡舞踏ショー」が大好評で、再開希望の声が多く寄せられたことから、今回、伝統文化・芸能に秀でた地域の皆さんのお力添えをいただき、「平石文化・芸能の集い」を初開催するに至りました。
フォークダンスや舞踏、民話、演奏、カンツオーネ、吟詠、マジック、詩舞などの多彩な演目に、会場からは大きな拍手が送られ、笑顔と感動あふれる催しとなりました。

天高く馬肥ゆる秋! 平石地区体育祭を開催



令和7年10月12日(日) 平石地区体育協会(田崎啓三会長)は、レクリエーションとしてのスポーツを通して、地区住民の健康増進と親睦を図り、明るい地区づくりを推進するため、恒例となる「平石地区体育祭」を平石中央小学校にて開催しました。
種目は、大縄とび、ゲートボールリレー、綱引き、玉入れ継走、樽ころがし、玉入れ、徒競走などが設けられ、各種目に参加した方への熱い声援が上がるとともに、あちらこちらで会話に花咲く光景が見受けられました。

ひらいで工業団地企業「出張オープンファクトリー」講座を開催



令和7年9月21日(日) 平石生涯学習センターでは、ひらいで工業団地を地域の重要な資源のひとつと捉え、地域企業の魅力を未来の担い手である子どもと保護者に伝え、さらなる地域の魅力づくり、人材交流による地域活性化の契機となるよう、「出張オープンファクトリー」を開催しました。

当日は、小学校4～6年生の親子50組が参加し、各企業ブースを巡回して受講、企業の魅力を学びました。参加者からは、「自慢したい企業がたくさんあった!」、「働きたい業種の幅が広がった!」、「大人も大変勉強になった!」とのほか「社長にはどうしたらなるの?」との素朴な質問も!

参加者のみなさんに「夢と希望と誇り」を与えてくださった、企業の皆さまの御協力に感謝です!

地域の想いを高らかに! 「平石の四季」

平石の四季

作詞 印波 ナカ
作曲 小林 時久

一鬼怒の流れの潤いに

緑の大地 花咲き乱れ

平石の春 華やかに

ほころぶ 笑顔にであいます

二梵天祭りに身を清め

五穀豊穰 願いを込めて

平石の夏 賑やかに

かわす言葉も はずみまます

三稲穂波うつ故郷と

工業団地 躍動高く

平石の秋 たおやかに

元氣な挨拶 聞こえます

四雷伝神社に広琳寺

新たな年へ 祈りを込めて

平石の冬 しっかりと

大きな夢を つなぎます

宇都宮市制百周年記念 「平石音楽祭」について

宇都宮市は平成八年に市制百周年を迎えました。

そこで宇都宮市は市内三十七の連合自治会単位で各地域の特色を出した地域イベントに対して補助制度を設け、七年度に計画書を提出し、八年度に実施することになりました。

当、平石地区においても平成七年八月地域イベント実行委員会が組織され、関係者が幾夜も平石公民館に集い案を練りました。そして、体育部と文化部の二つの部会が発足しました。

文化部会は、「平石音楽祭」と名付けて平石地区の歌を作り、皆で歌い、楽しめる音楽会をやってみようということになりました。ここに、多くの方々の御協力により「平石の四季」が完成しました。

これを記念いたしまして自治会員各戸一本のカセットテープを配布することになりました。

今後この「平石の四季」が平石地区の歌として、末永く愛唱されます事を切に希望いたします。

平石地区地域イベント実行委員会
文化部会 同

宇都宮市制百周年記念 平石地区地域イベント

(平石音楽祭)

平石地区の歌「平石の四季」

平成八年十二月十七日